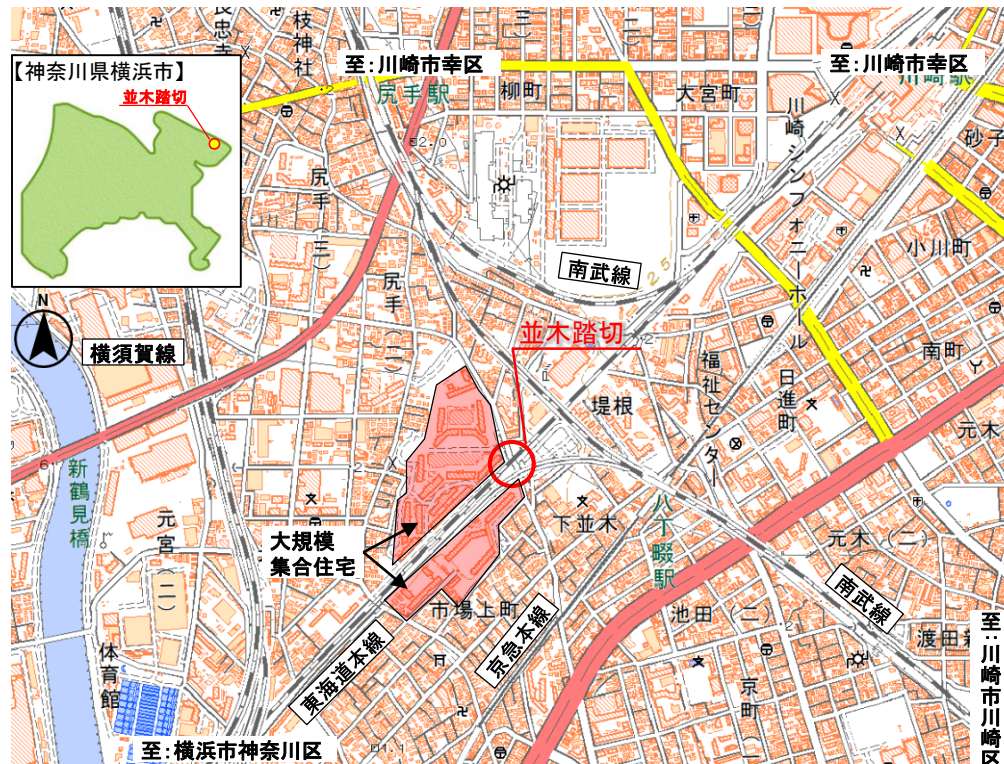


並木踏切（神奈川県横浜市）～構造改良(幅員改良・カラー舗装)～

○抜本対策である単独立体交差事業実施前に、当面の対策として、歩道拡幅、カラー舗装等を整備することにより、歩行者の安全な通行を確保



鉄道事業者名	東日本旅客鉄道
鉄道路線名	東海道本線
道路管理者名	横浜市
道路名	市道市場第196号線

○当該踏切が抱える課題

- ・ピーク時遮断時間46分(開かずの踏切)
- ・踏切自動車交通遮断量:61,125台・時/日、踏切歩行者等交通遮断量:22,978人台・時/日
(自動車ボトルネック、歩行者ボトルネック)

○現場特有の背景

- ・周辺に大規模集合住宅が建設され、歩行者等の交通が多い状況
- ・前後を含め歩道が無く、通勤時間帯は特に車両と歩行者が輻輳
- ・地域から踏切道拡幅等の要望が多数有り
- ・単独立体交差事業着手までに期間を要する(R7年度までに事業着手予定)

○対策概要(対策完了H27年度) ※抜本対策は未了

- ・踏切道および南側道路の拡幅
- ・幅員2.0mの歩道を整備
- ・踏切歩道部にカラー舗装を実施

○対策効果

- ・道路拡幅及び歩道設置により、当面の対策として、歩行者の安全な通行を確保

対策前



対策後

